

コントローラー用PCのBIOSとOSの設定

BIOS設定

BIOSの起動方法：

コントローラー用PCの電源を投入後、HPロゴが表示されている間に [F10] キーを押す。

(HPロゴはモニタ認識のタイミングにより、表示を確認出来ない場合があります。)

[F10] キーを押すタイミングが遅くOSが起動してしまった場合は、再起動してやり直してください。

項目名称	設定 (HP Z2 SFF G9 Workstation) BIOS 01.02.04 / 02.01.02以降	
Security		
Trusted Execution Technology(TXT)	-	チェックなし
Advanced		
Boot Options	Fast Boot	チェックなし ^{*1}
	Network (PXE) Boot	チェックなし ^{*1}
Built-In Device Options	Wake On LAN	Boot to Hard Drive
Power Management Options	Extended Idle Power States	チェックなし ^{*1}
Remote Management Options	Intel Management Engine (ME)	チェックなし ^{*1}
	Intel Active Management Technology (AMT)	チェックなし
	Watchdog Timer	チェックなし (変更不可)

^{*1} 設定を変更する項目 (BIOSのデフォルトから変更する項目)

全ての項目が設定されていることを確認後、BIOSの設定を保存してください。

BIOSの設定の保存方法：

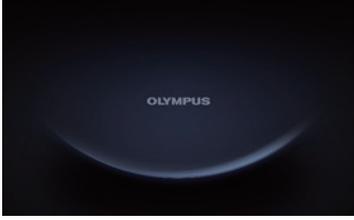
1. [Main] - [Save Changes and Exit] をクリックし、[Save Change?] の画面で [Yes] を選択する。
2. [Secure Boot] の画面が表示された場合は、表示された数字を入力し、[Enter] キーを押す。

OS (Windows10) 設定

OS設定の前にネットワークに接続してWindowsライセンス認証が必要です。

1. コントローラー用PCをネットワークに接続する。
2. [Start] - [設定] - [更新とセキュリティ] - [ライセンス認証] - [トラブルシューティング] をクリックする。
3. [トラブルシューティングが完了しました]と表示されたら [Windowsのライセンス認証] をクリックする。
4. [Windows10はデジタルライセンスによってライセンス認証されています] と表示されていることを確認したらすべての設定画面を閉じる。
5. コントローラー用PCをネットワークから切断する。

確認項目	設定
ログオン	
Windows OSのセットアップ時にアカウント名、パスワードを設定する。OSのセットアップが完了後、[スタート] - [ または  (olympus)] - [ロック] で画面をロックし、アカウント "olympus"、パスワード "olympus" を入力して画面ロックが解除できること。	アカウント : olympus パスワード : olympus でログオンできること
BIOS	
[Start] を右クリック - [検索] - "システム情報" と入力し、 [システム情報] をクリック	BIOS設定項目のBIOSバージョン
OS	
エディション	Windows10 Pro
バージョン	21H2 / 22H2
Windows のセットアップ	
国または地域 [スタート] - [設定] - [時刻と言語] - [地域]	日本
時刻と日付の設定 [スタート] - [Windows システム ツール] - [コントロールパネル] - [時間と地域] - [日付、時間、数値形式の変更]	[Windowsの表示言語と一致させます (推奨)]
キーボードレイアウト [スタート] - [設定] - [時刻と言語] - [言語] - [キーボード]	[言語リストを使用します (推奨)]
タイムゾーンの設定 [スタート] - [設定] - [時刻と言語]	大阪、札幌、東京
[Display] プロパティ設定	
スクリーンセーバー [スタート] - [設定] - [個人用設定] - [ロック画面] - [スクリーンセーバー設定]	なし [再開時にログオン画面に戻る] のチェック外す
タスクバー タスクバーを右クリック - [タスクバーの設定]	[タスクバーをロックする] → ON (デフォルトから変更なし)
	[デスクトップモードでタスクバーを自動的に隠す] → ON
	画面上のタスクバーの位置 → 下 (デフォルトから変更なし)

確認項目	設定
<p>壁紙</p> <p>DSX10-BSWのメディアをトレイに挿入し、DSX10-BSWのメディアのフォルダー(D:¥DSX10-BSW¥Kitting (Dの部分はディスクドライブのドライブ名を示す))にある "OLYMPUS_Microscope_2560×1600.bmp" を C:¥Users¥Public¥Pictures にコピーし、コピーした画像を右クリックし、[デスクトップの背景として設定] を選択する。</p>	 <p>OLYMPUS_Microscope_2560×1600.bmp</p>
<p>ロック時(サインアウト時) 壁紙</p> <p>DSX10-BSWのメディアをトレイに挿入し、DSX10-BSWのメディアのフォルダー (D:¥DSX10-BSW¥Kitting (Dの部分はディスクドライブのドライブ名を示す))にある "BACKGROUNDDEFAULT.jpg" を、C:¥Windows¥Web¥Screen にコピーする。</p> <p>[スタート] - [設定] - [個人用設定] - [ロック画面] をクリックする。</p> <p>背景にある下向き矢印ボタンをクリック - [画像] を選択し、[参照] をクリックする。</p> <p>C:¥Windows¥Web¥Screen の [BACKGROUNDDEFAULT.jpg] を選択する。</p>	 <p>BACKGROUNDDEFAULT.jpg</p>
<p>ログインアカウントアイコン</p> <p>DSX10-BSWのメディアをトレイに挿入し、DSX10-BSWのメディアのフォルダー (D:¥DSX10-BSW¥Kitting (Dの部分はディスクドライブのドライブ名を示す))にある "OLYMPUS_icon.bmp" を C:¥Users¥Public¥Pictures にコピーする。</p> <p>[スタート] - [設定] から、[アカウント] をクリックする。</p> <p>[自分の画像を作成] - [自分の画像] の下の [参照] をクリックし、C:¥Users¥Public¥Pictures の "OLYMPUS_icon.bmp" を選択する。</p>	 <p>OLYMPUS_icon.bmp</p>
セキュリティ設定	
<p>Windows Update 設定</p> <p>[スタート] - [Windowsシステムツール] - [コマンドプロンプト(右クリック)] - [その他] - [管理者として実行] - "gpedit.msc" を入力・実行 - [ローカルグループポリシーエディター] を開く。</p> <p>[コンピューターの構成] - [管理用テンプレート] - [Windows コンポーネント] - [WindowsUpdates]</p>	自動更新を構成する：無効
<p>Windows Defender</p> <p>[スタート] - [Windowsシステムツール] - [コマンドプロンプト(右クリック)] - [その他] - [管理者として実行] - "gpedit.msc" を入力・実行 - [ローカルグループポリシーエディター] で以下を開く。</p> <p>[コンピューターの構成] - [管理用テンプレート] - [Windows コンポーネント] - [Microsoft Defender ウイルス対策] - [リアルタイム保護]</p>	リアルタイム保護を無効にする：有効

確認項目	設定
パフォーマンス設定	
電源プランの選択 [スタート] - [Windowsシステムツール] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] - [電源オプション]	高パフォーマンス
[プラン設定の変更] - [ディスプレイの電源を切る]	適用しない
[プラン設定の変更] - [コンピューターをスリープ状態にする]	適用しない
[詳細な電源設定の変更] - [ハードディスク] - [次の時間が経過後ハードディスクの電源を切る]	"0"
[詳細な電源設定の変更] - [スリープ] - [次の時間が経過後スリープする]	なし
[詳細な電源設定の変更] - [スリープ] - [次の時間が経過後休止状態にする]	なし
[詳細な電源設定の変更] - [スリープ] - [スリープ解除タイマーの許可]	無効
[詳細な電源設定の変更] - [USB設定] - [USBのセレクトティブサスペンドの設定]	無効
[詳細な電源設定の変更] - [PCI Express] - [リンク状態の電源管理]	オフ
高速スタートアップ [スタート] (右クリック) - [電源オプション] - [電源ボタン動作の選択する] - [現在利用可能ではない設定を変更します]	[高速スタートアップを有効にする] チェックなし
USBハブ電源設定 [デバイスマネージャ] - [ユニバーサルシリアルバスコントローラ] - [USBルートハブ(3.0)] - [プロパティ] - [電源の管理]	[電力の節約のために、コンピューターでこのデバイスの電源をオフにできるようにする] チェックなし
COMの設定 [デバイスマネージャ] - [ポート (COMとLPT)] - [通信ポート (COM1)] - [ポートの設定] - [詳細設定] - [COMポート番号]	COM1
.NETFramework [スタート] (右クリック) - [ファイル名を指定して実行] - "regedit" と入力し、Enterキーを押下 - [レジストリエディター]を開く。 [コンピューター] - [HKEY_LOCAL_MACHINE] - [SOFTWARE] - [Microsoft] - [NET Framework Setup] - [NDP] - [v4] - [Full] → [Release] の項目に記載された REG_DWORD の値を確認する。	.NET4.8 (Release DWORDの値:528449)
グラフィック設定	
[スタート] - [NVIDIA Control Panel] - [プレビューによるイメージ設定の調整]	マイプレファレンスを使用する : パフォーマンス
[スタート] - [NVIDIA Control Panel] - [システムトポロジの表示]	Ver.473.47

確認項目	設定
追加ユーザー (LOG INユーザー)	
<p>コンピューター名 [スタート] - [Windowsシステムツール] - [コントロールパネル] - [システムとセキュリティ] - [システム] - [システムの詳細設定] - [コンピューター名] - [変更] コンピューター名を変更後、OSを再起動し、コンピューター名が正しく設定できていることを確認する。</p>	コンピューター名 : OLYMPUS-PC
<p>対話型ログオン [Start] を右クリック - [検索] に "ローカル" を入力して検索 - 見つかった [ローカルセキュリティポリシー] - [ローカルポリシー] - [セキュリティオプション]</p>	[対話型ログオン : 最後のユーザー名を表示しない] : 無効 (デフォルトから変更なし)
<p>オートログオン DSX10-BSWのメディアをトレイに挿入し、DSX10-BSWのメディアのフォルダー (D:¥DSX10-BSW¥Kitting (Dの部分はディスクドライブのドライブ名を示す)) にある [AutoLogin.reg] をダブルクリックする。表示されたレジストリエディター画面に従い設定する。</p>	OSに自動ログオンできること
インストールソフト	
ブレイインストールアプリ	<ul style="list-style-type: none"> PDF閲覧ツール (Microsoft Edge)

OS (Windows11) 設定

OS設定の前にネットワークに接続してWindowsライセンス認証が必要です。

1. コントローラー用PCをネットワークに接続する。
2. [Start] - [設定] - [更新とセキュリティ] - [ライセンス認証] - [トラブルシューティング] をクリックする。
3. [トラブルシューティングが完了しました]と表示されたら [Windowsのライセンス認証] をクリックする。
4. [Windows11はデジタルライセンスによってライセンス認証されています] と表示されていることを確認したらすべての設定画面を閉じる。
5. コントローラー用PCをネットワークから切断する。

確認項目	設定
BIOS	
[Start] を右クリック - [検索] - "システム情報"と入力し、 [システム情報] をクリック	BIOS設定項目の各BIOSバージョン以上
OS	
エディション [スタート] - [設定] - [システム] - [バージョン情報]	Windows11 Pro
バージョン [スタート] - [設定] - [システム] - [バージョン情報]	21H2 / 22H2
Windows のセットアップ	
国または地域 [スタート] - [設定] - [時刻と言語] - [言語と地域]	日本
時刻と日付の設定 [スタート] - [設定] - [時刻と言語] - [言語と地域] - [管理者の言語の設定] - [形式]タブ	Windowsの表示言語と一致させます (推奨)
キーボードレイアウト [スタート] - [設定] - [時刻と言語] - [入力] - [キーボードの詳細設定]	言語リストを使用します (推奨)
タイムゾーンの設定 [スタート] - [設定] - [時刻と言語] - 「日付と時刻」	現地標準時間とする
[Display] プロパティ設定	
スクリーンセーバー [スタート] - [設定] - [個人用設定] - [ロック画面] - [スクリーンセーバー]	スクリーンセーバー : なし 再開時にログオン画面に戻る : チェック外す
タスクバー [スタート] - [設定] - [個人用設定] - [タスクバー] - [タスクバーの動作]	タスクバーを自動的に隠す : ON タスクバーの配置 : 中央揃え (デフォルトから変更なし)
壁紙 DSX10-BSWのメディアをトレイに挿入し、DSX10-BSWのメディアのフォルダー (D:¥DSX10-BSW¥Kitting (Dの部分はディスクドライブのドライブ名を示す)) にある "OLYMPUS_Microscope_2560×1600.bmp" を C:¥Users¥Public¥Pictures にコピーし、コピーした画像を右クリックし、[デスクトップの背景として設定] を選択する。	 OLYMPUS_Microscope_2560×1600.bmp

確認項目	設定
<p>ロック時 壁紙</p> <p>DSX10-BSWのメディアをトレイに挿入し、DSX10-BSWのメディアのフォルダー (D:¥DSX10-BSW¥Kitting (Dの部分はディスクドライブのドライブ名を示す)) にある "BACKGROUNDDEFAULT.jpg" を、C:¥Windows¥Web¥Screen にコピーする。</p> <p>[スタート] - [設定] - [個人用設定] - [ロック画面] をクリックする。</p> <p>背景にある下向き矢印ボタンをクリック - [画像] を選択し、[参照] をクリックする。</p> <p>C:¥Windows¥Web¥Screen の [BACKGROUNDDEFAULT.jpg] を選択する。</p>	 <p>BACKGROUNDDEFAULT.jpg</p>
<p>ログインアカウントアイコン</p> <p>DSX10-BSWのメディアをトレイに挿入し、DSX10-BSWのメディアのフォルダー (D:¥DSX10-BSW¥Kitting (Dの部分はディスクドライブのドライブ名を示す)) にある "OLYMPUS_icon.bmp" を C:¥Users¥Public¥Pictures にコピーする。[スタート] - [設定] - [アカウント] - [ユーザー情報] と進み [ロック画面を個人用に設定] のリストから [画像] を選択し、[写真を参照] をクリックする。</p> <p>C:¥Users¥Public¥Pictures の [OLYMPUS_icon.bmp] を選択する。</p>	 <p>OLYMPUS_icon.bmp</p>
セキュリティ設定	
<p>Windows Update 設定</p> <p>[スタート] - [すべてのアプリ] - [Windows ツール] - [コマンドプロンプト(右クリック)] - [管理者として実行] - "gpedit.msc" を入力・実行 - [ローカルグループポリシーエディター] を開く。</p> <p>[コンピューターの構成] - [管理用テンプレート] - [Windowsコンポーネント] - [Windows Updates] - [エンドユーザーエクスペリエンスの管理]</p>	自動更新を構成する：無効
<p>Windows Defender</p> <p>[スタート] - [すべてのアプリ] - [Windows ツール] - [コマンドプロンプト(右クリック)] - [管理者として実行] - "gpedit.msc" を入力・実行 - [ローカルグループポリシーエディター] を開く。</p> <p>[コンピューターの構成] - [管理用テンプレート] - [Windows コンポーネント] - [Microsoft Defenderウイルス対策] - [リアルタイム保護]</p>	リアルタイム保護を無効にする：有効
パフォーマンス設定	
<p>電源プランの選択</p> <p>[スタート] - [すべてのアプリ] - [Windows ツール] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] - [電源オプション] - ([追加プランの非表示])</p>	高パフォーマンス
<p>[プラン設定の変更] - [ディスプレイの電源を切る]</p>	適用しない
<p>[プラン設定の変更] - [コンピューターをスリープ状態にする]</p>	適用しない

確認項目	設定
[詳細な電源設定の変更] - [ハードディスク] - [次の時間が経過後ハードディスクの電源を切る]	"0"
[詳細な電源設定の変更] - [スリープ] - [次の時間が経過後スリープする]	なし
[詳細な電源設定の変更] - [スリープ] - [次の時間が経過後休止状態にする]	なし
[詳細な電源設定の変更] - [スリープ] - [スリープ解除タイマーの許可]	無効
[詳細な電源設定の変更] - [USB設定] - [USBのセレクトティブサスペンドの設定]	無効
[詳細な電源の設定] - [PCI Express] - [リンク状態の電源管理]	オフ
<p>高速スタートアップ</p> <p>[スタート] - [すべてのアプリ] - [Windows ツール] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] - [電源オプション] - [電源ボタン動作の選択する] - [現在利用可能ではない設定を変更します]</p>	[高速スタートアップを有効にする] チェックなし
<p>USBハブ電源設定</p> <p>[Start] を右クリック-[デバイスマネージャ] - [ユニバーサルシリアルバスコントローラ] - [USBルートハブ(USB 3.0)] - [プロパティ] - [電源の管理]</p>	[電力の節約のために、コンピューターでこのデバイスの電源をオフにできるようにする] チェックなし
<p>COMの設定</p> <p>[Start] を右クリック-[デバイスマネージャ] - [ポート (COMとLPT)] - [通信ポート (COM1)] - [ポートの設定] - [詳細設定] - [COMポート番号]</p>	COM1
<p>.NETFramework</p> <p>[スタート] (右クリック) - [ファイル名を指定して実行] - "regedit" と入力し、Enterキーを押下 - [レジストリエディター] を開く。</p> <p>[コンピューター] - [HKEY_LOCAL_MACHINE] - [SOFTWARE] - [Microsoft] - [NET Framework Setup] - [NDP] - [v4] - [Full]</p> <p>→ [Release] の項目に記載された [REG_DWORD] の値を確認する。</p>	HP Z2 SFF G9 Workstation : .NET4.8 (Release DWORDの値 : 528449 / 533320)
グラフィック設定	
[スタート] - [すべてのアプリ] - [NVIDIA Control Panel] - [プレビューによるイメージ設定の調整]	マイプレファレンスを使用する : パフォーマンス
[スタート] - [すべてのアプリ] - [NVIDIA Control Panel] - [システムトポロジの表示]	ドライバーのバージョン Ver.473.47
追加ユーザー (LOG INユーザー)	
<p>コンピューター名</p> <p>[スタート] - [設定] - [システム] - [バージョン情報] - [このPCの名前を変更]</p> <p>コンピューター名を変更後、OSを再起動し、コンピューター名が正しく設定できていることを確認する。</p>	コンピューター名 : PCのシリアルナンバー

確認項目	設定
対話型ログオン [Start] を右クリック - [検索] に "ローカル" を入力して検索 - 見つかった [ローカルセキュリティポリシー] - [ローカルポ リシー] - [セキュリティオプション]	[対話型ログオン：最後のユーザー名を表示しない]：無効 (デフォルトから変更なし)
インストールソフト	
プレインストールアプリ [スタート]	以下が存在すること。 ・ PDF閲覧ツール (Microsoft Edge)